

(学校用)

様式 A-1

平成 25 年 8 月 29  
日

## サイエンス・ダイアログ 実施報告書

1. 学校名・担当者氏名: 山梨県立吉田高等学校 萱沼 徳重
2. 講師氏名: Timothy Daniel KOWALCZYK 博士
3. 同行者氏名: 赤尾 優弥 さん
4. 実施日時: 平成 25 年 8 月 29 日 (木) 13 :55 ~ 15 : 35
5. 参加生徒: 2 年生 38 人、 1 年生 0 人、 3 年生 0 人 (合計 38 人)  
備考: (例:理数科の生徒) 本校理数科の2年生
6. 講演題目: (英文) Designing New Molecules on a Computer
7. 講演概要:  講師の先生の自己紹介、故郷の紹介と、これまでの歩み。  
 先生の研究内容に関する講演  
最も効率的に光エネルギーから電気エネルギーを取り出せる分子を、コンピューター上でシミュレーションすることで見つけ出す。  
 光エネルギーから電気エネルギーを引き出す原理。  
 コンピュータ上で分子の動きをシミュレーションする技術的な方法
8. 使用言語: 英語
9. 講演形式:
  - (1) 講演時間 90 分 質疑応答時間 10 分
  - (2) 講演方法 (例: プロジェクター使用による講演、実験・実習の有無など)  
プロジェクター使用による講演
  - (3) 通訳 (例: 同行者によるサポート、外国人研究者本人による日本語説明)  
講演内容のうち骨子となる部分について、日本語で説明していただきました。
  - (4) 事前学習時使用教材(事前学習を行った場合のみ)  
講師の先生から送られてきたシートを元に、事前学習した。
10. 学校からの支給経費(該当がある場合):  交通費  宿泊費  謝金
11. その他特筆すべき事項:  
このような機会を与えていただき、本当に感謝しています。ありがとうございました。